

各位

会 社 名 ヒロセ電機株式会社 代表者名 代表取締役社長 中 村 達 朗 (コード番号 6806 東証第一部) 問合せ先 執行役員 管理本部副本部長 福 本 広 志 (TEL.03-3491-5300)

東北地方太平洋沖地震の影響について(第3報)

平成23年3月11日に発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」の弊社グループにおける3月24日午後3時時点での影響につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 従業員の安否

弊社グループ全従業員への人的被害が無いことが確認出来ております。

2. 生産活動への影響

- (1) 弊社グループ生産子会社
 - ① 東北ヒロセ電機株式会社(岩手県宮古市)

生産品目:多極コネクタ

被害状況:建物、製造設備等に大きな被害はありません。

生産状況:電気は復旧し、本日(3月24日)より生産を再開、明日(3月25日)

より出荷も開始出来る見込みであります。

② 郡山ヒロセ電機株式会社(福島県郡山市)

生産品目:多極コネクタ

被害状況:建物、製造設備等に損傷はありましたが、ほぼ復旧済みであります。

生産状況:電気、通信は復旧し、生産及び出荷も再開しております。

③ 一関ヒロセ電機株式会社(岩手県一関市)

生産品目:多極コネクタ、同軸コネクタ、その他

被害状況:建物、製造設備等に損傷はありますが軽微であり、現在修復中であります。

生産状況:電気、通信は復旧し、生産を再開しております。

本日(3月24日)より出荷も開始しております。

(2) 弊社グループ協力会社

東北地方協力会社約70社の内2社が工場全壊となりましたが、これらにつきましては 国内他地域の協力会社や弊社の海外工場等での代替生産の準備を鋭意進めております。

また、原発事故の影響で操業停止としておりました1社につきましても生産を再開いたしました。上記以外の東北地方の協力会社につきましては概ね建物、製造設備等の損傷は少なく、今後稼動を高めて行ける見通しであります。

3. 業績への影響等について

改善に向うとは思われますが電気、通信、物流等のインフラの復旧度合及び原発事故の影響等は依然不透明な状況であります。今後業績への大きな影響が判明した場合は速やかにお知らせいたします。